

補足資料 : Solaris 11 環境でご利用になる場合 (Solaris 版 Ver3.2Rev80)

補足資料 : Solaris 11 環境でご利用になる場合 (Solaris 版 Ver3.2Rev80)

OPENWAY FT Solaris 版 Ver3.2Rev80 を Solaris 11 環境でご利用になる場合、使用手引書の「第3章 OPENWAY FT の環境設定」において、以下の作業が必要となります。

(※最新の使用手引書には記載がございます。)

1. EUC/SJIS ロケールの追加

Solaris 11環境では、EUC/SJISロケールがデフォルトでインストールされていません。
下記パッケージを追加し、EUC/SJISロケールをインストールして下さい。

```
/system/locale/extra
```

2. ProFTPD サーバの設定変更

FTPサーバ(ProFTPD)の設定を変更し、応答メッセージが英語で出力されるようにします。
以下の作業を実施してください。(※root作業)

1. 設定ファイルに、下記1行を追記。

```
# vi /etc/proftpd.conf  
LangDefault en_US
```

2. 設定反映のため、FTP サーバを再起動。

```
# svcadm restart network/ftp
```

以上